



平成 25 年 8 月 28 日

各 位

本社所在地 東京都新宿区北新宿二丁目 21 番 1 号
会 社 名 健康コーポレーション株式会社
代 表 者 代表取締役社長 瀬戸 健
コード番号 2928 札幌証券取引所アンビシャス
問 合 せ 先 取 締 役 香西 哲雄
電 話 番 号 03-5337-1337
U R L <http://www.kenkoucorp.co.jp/>

特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

本日別途開示しました当社連結子会社株式会社弘乳舎の株式譲渡に伴い、下記の特別利益の計上がありますのでその概要をお知らせするとともに、本日開催の取締役会において、平成25年6月4日に公表した業績予想を、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上

本日付開示の「子会社の異動を伴う株式譲渡に関するお知らせ」による株式譲渡に伴い、下記4. 修正の理由に記載のとおり、当第2四半期(累計)期間に特別利益を計上いたします。

2. 連結業績予想数値

平成 26 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	10,708	△565	△612	△371	△12 円 03 銭
今回発表予想(B)	10,708	△565	△612	1,519	49 円 25 銭
増減額 (B) - (A)	—	—	—	1,891	
増 減 率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第2四半期)	8,671	△498	△426	△322	△10 円 43 銭

(注)平成 25 年 3 月期第 2 四半期における1株当たり四半期純利益金額は、平成 24 年 10 月 1 日を効力発生日とする株式分割(1株を 100 株に分割)を考慮した額を記載しております。

3. 個別業績予想数値

平成 26 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	4,885	△610	△638	△278	△9 円 01 銭
今回発表予想(B)	4,885	△610	△638	1,365	44 円 25 銭
増減額 (B)－(A)	－	－	－	1,643	
増 減 率(%)	－	－	－	－	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第2四半期)	4,631	△458	△571	△276	△8 円 96 銭

(注)平成 25 年 3 月期第 2 四半期における1株当たり四半期純利益金額は、平成 24 年 10 月 1 日を効力発生日とする株式分割(1株を 100 株に分割)を考慮した額を記載しております。

4. 修正の理由

(1)連結

平成 25 年 8 月 28 日開催の当社取締役会において、当社連結子会社である株式会社弘乳舎の株式譲渡が決議されたことに伴い、会計上当該株式譲渡による特別利益 1,283 百万円、税効果会計を適用することによる法人税等調整額への影響額が 607 百万円発生することにより、四半期純利益が 1,891 百万円増加するため、上記の通り修正いたします。この結果、四半期連結貸借対照表における純資産額は 1,891 百万円増加いたします。

売上高、営業利益及び経常利益の予想数値につきましては、連結対象外となる株式会社弘乳舎の 1 ヶ月分の減少分に対し、成長事業である「RIZAP(ライザップ)」の売上高が当初予想よりも大幅に上回ること、また平成 25 年 8 月 1 日付で公表いたしました日本リレント化粧品株式会社の株式取得(子会社化)による業績が寄与するためいずれの予想数値も変更はありません。

なお、平成 25 年 8 月 23 日付で公表いたしました株式会社イデアインターナショナルの子会社化による業績に与える影響につきましては、当第2四半期(累計)期間への影響はありませんが、通期予想につきましては現在も精査中であり、判明次第速やかに公表いたします。

(2)個別

(1)連結の理由に記載のとおり、当社連結子会社である株式会社弘乳舎の株式譲渡に伴う特別利益 1,035 百万円の発生、税効果会計の適用による法人税等調整額への影響額が 607 百万円発生することにより、前回公表(平成 25 年 6 月 4 日)の業績予想を上回る見込みであるため、上記のとおり修正いたします。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上